

平成28年度 第1回運営推進会議 議事録

開催日時：平成28年8月10日（水）14時30分～15時30分

開催場所：デイサービスすぱいす 2階相談室

1. 開催挨拶 管理者安藤

2. 地域密着型通所介護運営推進会議について 管理者安藤

小規模通所介護事業所（利用定員19人未満）は、少人数で生活圏域に密着したサービスであることを踏まえ、地域との連携や運営の透明性の確保、また、市町村が地域包括ケアシステムの構築を図る観点から整合性のあるサービス基盤を行う必要がある為、平成28年4月1日から「地域密着型通所介護」として地域密着型サービスに移行されることとなりました。

地域密着型通所介護事業においては、半年に1回の運営推進会議を開催することが義務付けられています。

当事業所におきましても、定期的に開催するこの会議を通じて、より多くの地域の方に知っていただき、地域との更なる連携を図り、地域に開かれたサービスとなっていくように努めて参ります。

3. 出席者紹介

- ・我孫子市健康福祉部 高齢者支援課 主事 野澤 透様
- ・地域住民（当事業所同自治会）代表
当事業所 傾聴ボランティア 前田 典夫様
- ・利用者ご家族様代表 T.T 様
- ・ご利用者様代表 K.Y 様
- ・デイサービスすぱいす管理者兼相談員 安藤 健太郎

計5名

4. 平成28年度施行 通所介護に係る制度改正について 管理者安藤

- ・制度改正の内容について資料を交えて説明する。

5. デイサービスすぱいす について 管理者安藤

- ・基本理念について説明する。
- ・当事業所の想い（私たちの想い）について説明する。

「すばいす」では対話を大切にしております。物作りのような目に見える結果としては少ないが、対話を多くしていくことで自身の存在意義を感じ、生きることへの意欲を持って頂けるように働きかけております。

6. 運営状況、運営規定について 管理者安藤

- ・資料（運営規程）を交えて、地域密着型通所介護、介護予防通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業それぞれの事業目的、運営方針、従業者の職種、員数及び職務の内容を説明する。

7. 活動状況について 管理者安藤

- ・4月：お花見 身体面、体調面の考慮とご利用者様から多数の要望によりお花見ドライブとする。4月第1週をお花見ドライブ期間として近隣のお花見スポットを30分程ドライブする。
誕生会 個別の誕生会を行う。
- ・5月：外食会 岡発戸の食事処「花悠房」にて食事をする。
誕生会 個別の誕生会を行う。
- ・6月：外食会 岡発戸の食事処「花悠房」にて食事をする。
誕生会 個別の誕生会を行う。
- ・7月：七夕会 七夕飾りや短冊に思いを記していただく。
誕生会 個別の誕生会を行う。

以下、直近の予定について説明

- ・8月：夏祭り 日本舞踊家の踊りの鑑賞、踊りの参加 予定
誕生会 予定
- ・9月：敬老会 予定
：第14回湖北台 敬老お楽しみ会参加 予定
誕生会 予定

8. 外部評価と自己評価について 管理者安藤

- ・平成25年実施のサービス事業者第三者評価（我孫子市）結果と他市書式「自己点検一覧表」を使用した自己評価結果（平成28年8月1日点検について報告、今後の改善点について話をする。

9. 出席者からの活動状況の評価、要望、助言、質疑応答について

- ・T様より：母が他のデイサービスから“すばいす”に変わって約1年が（ご家族様代表）経ちますが、こじんまりとして小回りが利いていて、前の施

設と比べると細かい所に目が行き届いていると感じます。

また、家と近いので送迎の時間が一定で良いと思います。

安藤：何か要望等はありますか？

T様：信頼しておまかせ状態なので、中の状態がわからない。初回利用時に見学に行ったきりで、その後は信頼しておまかせしております。

安藤：信頼していただけていることは嬉しいです。ただ、T様のようにご家族様は初回利用時のご見学や利用される前のご見学以降来所される方はほとんどいらっしゃないので、開かれたサービスにしていく為にも、今後は毎月とは言わないまでも、半年に一度くらいはご様子を見に来て頂くことも大切ですね。

安藤：地域の方との交流目的と傾聴ボランティアとして定期的に来ていただいている、前田様からもご意見をうかがいたいのですが。

前田様：いずれ私も年をとり、こういった場所にお世話になるかもしれないが、そういった時に何が良いのか考えてみると、人はそれぞれ存在感というものがありますよね、私は名前一つでも覚えてもらうだけでも嬉しいと思うんですよね。すばいさんはそれを家族的にやってくれるんですよね。一人暮らしの方は特に話し相手がないから、昔の話を聞きすると凄く喜ばれますね。ただ、難しいのは話し掛けで欲しくないという方もいるということ。そのような方への接し方は注意しています。話を大切にしていることはすばいさんの特徴だなと思っていますので、これからも続けてほしいなと思います。

ご利用者様代表 K様：家庭的な仲間でいいですね。あんまり大勢ではなくて、これぐらいの人数でやって欲しいですね。

安藤：何か要望はありませんか？

K様：これ以上大勢にしないで欲しいね。

安藤：今のサービスを維持していくには、この規模が限界を感じています。それぞれの規模（小規模、通常規模、大規模）にはそれぞれのメリットがあると思っていますので、小規模だからこそできるサービスを行っていきたいと考えています。

野澤様：安藤さんからもお話がありましたが、運営推進会議は6ヶ月に一度行うものですが、会議という名前がついております

が、堅苦しく考えないで、利用者さんとご家族さんと地域の方がこのような機会で色々な話をして、Tさんからもお話がありましたが、どういったことをやっているかわからないといった場合には、このような場でどんどん聞いていくと良いと思います。また、利用されている方は楽しまれていると思いますが、介護保険制度がわからず暮らされている方もまだまだいますので、前田さんのような地域の方が、こういった楽しめる所があるよと声をかけていただければ「私も行ってみようかな」となると思います。今後もこのような場を情報交換の場として考えていただければと思います。

安藤：有難うございました。皆様から頂いた貴重なご意見を今後に活かしていきたいと思います。

その他、質問等がない為、活動状況の評価、要望、助言、質疑応答を終了とする。

10. 閉会挨拶 管理者安藤